

〈本郷キャンパス〉
学校法人文京学園
文京学院大学外国語学部・経営学部・人間学部・保健医療技術学部/大学院/文京学院大学生涯学習センター
〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1
☎大 03-3814-1661 生涯 03-5684-4816
文京学院大学文京幼稚園
〒113-0023 東京都文京区向丘2-4-1
☎幼 03-3813-3771

〈ふじみ野キャンパス〉
文京学院大学人間学部・保健医療技術学部/大学院/文京学院大学ふじみ野幼稚園
〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保1196
☎大 049-261-6488 幼 049-262-3806
〈駒込キャンパス〉
文京学院大学女子高等学校/文京学院大学女子中学校
〒113-8667 東京都文京区本駒込6-18-3
☎03-3946-5301



桜井隆学長 学生に贈る

私から一つ目に申し上げたいことは、これから的人生を生きていくために広範な知識と理解力を有する人間となつ



学生に式辞を述べる桜井学長
(写真提供=スタジオ・トナミ)

ていただきたいということです。二つ目は、高い倫理観を持ってくださいということです。これから先、A.I.の進歩によって我々の生活等は大きく発展するでしょうが、どのような時代でもそれを扱う人間の倫理観が極めて重要なになってきます。最後に申し上げたいことは「何があろうとも最後まで諦めるな」ということです。皆様もこれから的人生、色々な壁にぶつかることがあるでしょう。どうかその時に諦めたり、逃げたりするのではなく、真正面からぶつかり、それを乗り越えていってほしいと思います。皆様が本学出身者としての誇りを持ち、大きく羽ばたき、これからも前向きに学びを大切にし、意義ある人生を送ることを期待しています。(式辞より抜粋)

3月13日、外国语学部卒業生201名、大学院経営研究科修了生20名、卒業研究科修了生231名の「学位記授与式」が仁愛ホールで行われました。桜井隆学長が各総代に「学位記」を授与し、「学長賞」を贈呈。

3月14日、大学院人間学部卒業生11名、人間研究科修了生260名の「学位記授与式」がアトリウムで行われました。櫻井学長が各総代に「学位記」を授与し、「学長賞」を贈呈。小林剛史GCIセンター長・教授が「BUNKYOGO GCI修了証」を授与。櫻井学長が「仁愛賞」を贈呈後、式辞を述べて閉会しました。

ふじみ野キャンパスでは長が「仁愛賞」を贈呈後、式辞を述べました。兩キャンパス共に、保護

生14名、保健医療技術学部卒業生278名、大学院保健医療科学研究科修了生14名、保健医療技術学部卒業生260名の「学位記授与式」がアトリウムで行われました。櫻井学長が各総代に「学位記」を授与し、「学長賞」を贈呈。小林剛史GCIセンター長・教授が「BUNKYOGO GCI修了証」を授与。櫻井学

想いに配慮しつつ、最大限のコロナ禍対応による式を行いました。

各研究科修了生、各学部卒業生代表からのメッセージを紹介します。総代・各賞表彰者は下段に紹介(敬称略)。

いつも親身に助けてくださった教職員方、そして友人たちのおかげです。本学で得たことと誇りを胸に今後も努力していきます。

「学位記授与式」 感染対策下で厳粛に

新型コロナ感染症が収束しない現在、本学では感染防止を最優先し、時間短縮による「学位記授与式」を順次執り行いました。



「学位記授与式」



私は本学で、スピーチコンテスト、留学、ゼミナークリエイティブやマーケティング、ビジネスについて

と経験することができます。

した。大学生活をこのよう

な貴重なものにできたのは、

活動など非常に多くのこ

とを経験することができます。

前途洋々たる未来へ 中高一貫部校長 水上 茂



卒業に寄せて 清水直樹

高等部校長



式辞を述べる清水高部校長

保護者の皆様、ご子女のご卒業誠におめでとうございます。保護者の皆様には、3年間と本校の教育活動で、ご尽力賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、中学3年生の皆さん、皆さんには、義務教育を終え、いよいよ中高一貫教育における4年次へ進みます。大人への仲間入りをする18歳までの大切な準備期間です。襟章は高校のものへ替えることは、簡単なようですが実はたいへん大きな意味を持ちます。

そこで、中学を巣立つ皆さんにアメリカの詩人、エラ・ウィーラー・ウィルコックス（1850～1919）の『The winds of Fate』（運命の風）という詩を贈りたいと思います。

「One ship drives east and another drives west With the self-same winds that blow; 'Tis the set of the sails And not the gales That tells them the way to go.

Like the winds of the sea are the winds of fate As we voyage along through life;

'Tis the set of the soul That decides its goal And not the calm or the strife.」

吹いている風がまったく同じでも、ある船は東へ向かい、ある船は西へ向かう。進路を決めるのは風ではない、帆の向きである。人生の航海でその行く末を決めるのは、なぎでもなければ、嵐でもない、心の持ち方である。

皆さんを持つて、これから的人生には、幾多の試練が待ち受けている事でしょう。でもどうか前に進んでください。

皆さんの前途洋々たる未来を心より祈り、自分の目標に向かって努力を重ねた日々、懸命に取り組んだ結果活動。

充実した中で、将来の選択に悩む苦しい思いをされたかもしれません。しかし、

この言葉を胸に刻んで、今後の人生を、たくましく、しなやかに、歩んでいくことを期待しています。

皆さんの高校時代は激動の3年間でした。平成が終わって新たに始まった令和の時代。それに応応するように進められた大学入試改革。そして、新型コロナウイルスの感染拡大で縮小された学校生活。全国一斉の休校。慣れないオンライン授業。研修旅行、体育祭、芸術鑑賞などのさまざまな行事の中止。目標としていた部活動の大会やコンクールの中止。この試験によく耐え、粘り強く、最後までよくがんばりました。それ故に、例年以上に感慨深い卒業式となりました。

高等学校卒業おめでとうございます。

卒業生の皆さん、4月から、それぞれの新たなステージに進んでいくことになります。皆さんが生きる21世紀。グローバル化の加速、科学技術の驚異的な進歩。想像できないほどのスピードで変革が進んでいます。

ただでさえ不透明で不安定なこの時代。

それに追いつきながら、今、世界中をコロナの不安が覆い尽くしています。

誰もが不安で、自分のことで精一杯になります。

皆様は、今どのように高校生活を振り返っていますか。

教室に響く笑い声、自分の目標に向かって努力を重ねた日々、懸命に取り組んだ結果活動。

充実した中で、将来の選択に悩む苦しい思いをされたかもしれません。しかし、

この言葉を胸に刻んで、今後の人生を、たくましく、しなやかに、歩んでいくことを期待しています。



式辞を述べる清水高部校長

卒業生の皆さん、4月から、それぞれの新たなステージに進んでいくことになります。皆さんが生きる21世紀。グローバル化の加速、科学技術の驚異的な進歩。想像できないほどのスピードで変革が進んでいます。

ただでさえ不透明で不安定なこの時代。

それに追いつきながら、今、世界中をコロナの不安が覆い尽くしています。

誰もが不安で、自分のことで精一杯になります。

皆様は、今どのように高校生活を振り返っていますか。

教室に響く笑い声、自分の目標に向かって努力を重ねた日々、懸命に取り組んだ結果活動。

充実した中で、将来の選択に悩む苦しい思いをされたかもしれません。しかし、

この言葉を胸に刻んで、今後の人生を、たくましく、しなやかに、歩んでいくことを期待しています。

3月8日、203名の卒業生が、一人ずつマイクで挨拶をしました。ホーリー席席に座った担任教員が順次登壇して卒業生の氏名を読み上げ、清水高部副校長が個々卒業証書を授与。各種表彰も行われました。

境内では、次の方々がそ

の様子を見守りました。

【来賓】菅沼秀和後援会会長、島高島宏子鏡友会会長、保護者

高貴副部長が入場。高石和人中

高貴副部長の司会によ

り、ホーリー席席に控えた担任教員が順次登壇して卒業

生の氏名を読み上げ、清水

高部副校長が個々卒業

証書を授与。各種表彰も行

われました。

境内では、次の方々がそ

の様子を見守りました。

【来賓】菅沼秀和後援会会長、島高島宏子鏡友会会長、保護者

高貴副部長が入場。高石和人中

高貴副部長の司会によ

り、ホーリー席席に控えた担任教員が順次登壇して卒業

生の氏名を読み上げ、清水

高部副校長が個々卒業

証書を授与。各種表彰も行

われました。

境内では、次の方々がそ

の様子を見守りました。

【来賓】菅沼秀和後援会会長、島高島宏子鏡友会会長、保護者

高貴副部長が入場。高石和人中

高貴副部長の司会によ

り、ホーリー席席に控えた担任教員が順次登壇して卒業

生の氏名を読み上げ、清水

高部副校長が個々卒業

証書を授与。各種表彰も行

われました。

境内では、次の方々がそ

の様子を見守りました。

【来賓】菅沼秀和後援会会長、島高島宏子鏡友会会長、保護者

高貴副部長が入場。高石和人中

高貴副部長の司会によ

り、ホーリー席席に控えた担任教員が順次登壇して卒業

生の氏名を読み上げ、清水

高部副校長が個々卒業

証書を授与。各種表彰も行

われました。

境内では、次の方々がそ

の様子を見守りました。

【来賓】菅沼秀和後援会会長、島高島宏子鏡友会会長、保護者

高貴副部長が入場。高石和人中

高貴副部長の司会によ

り、ホーリー席席に控えた担任教員が順次登壇して卒業

生の氏名を読み上げ、清水

高部副校長が個々卒業

証書を授与。各種表彰も行

われました。

境内では、次の方々がそ

の様子を見守りました。

【来賓】菅沼秀和後援会会長、島高島宏子鏡友会会長、保護者

高貴副部長が入場。高石和人中

高貴副部長の司会によ

り、ホーリー席席に控えた担任教員が順次登壇して卒業

生の氏名を読み上げ、清水

高部副校長が個々卒業

証書を授与。各種表彰も行

われました。

境内では、次の方々がそ

の様子を見守りました。

【来賓】菅沼秀和後援会会長、島高島宏子鏡友会会長、保護者

高貴副部長が入場。高石和人中

高貴副部長の司会によ

り、ホーリー席席に控えた担任教員が順次登壇して卒業

生の氏名を読み上げ、清水

高部副校長が個々卒業

証書を授与。各種表彰も行

われました。

境内では、次の方々がそ

の様子を見守りました。

【来賓】菅沼秀和後援会会長、島高島宏子鏡友会会長、保護者

高貴副部長が入場。高石和人中

高貴副部長の司会によ

り、ホーリー席席に控えた担任教員が順次登壇して卒業

生の氏名を読み上げ、清水

高部副校長が個々卒業

証書を授与。各種表彰も行

われました。

境内では、次の方々がそ

の様子を見守りました。

【来賓】菅沼秀和後援会会長、島高島宏子鏡友会会長、保護者

高貴副部長が入場。高石和人中

高貴副部長の司会によ

り、ホーリー席席に控えた担任教員が順次登壇して卒業

生の氏名を読み上げ、清水

高部副校長が個々卒業

証書を授与。各種表彰も行

われました。

境内では、次の方々がそ

の様子を見守りました。

【来賓】菅沼秀和後援会会長、島高島宏子鏡友会会長、保護者

高貴副部長が入場。高石和人中

高貴副部長の司会によ

り、ホーリー席席に控えた担任教員が順次登壇して卒業

生の氏名を読み上げ、清水

高部副校長が個々卒業

証書を授与。各種表彰も行

われました。

境内では、次の方々がそ

の様子を見守りました。

【来賓】菅沼秀和後援会会長、島高島宏子鏡友会会長、保護者

高貴副部長が入場。高石和人中

高貴副部長の司会によ

り、ホーリー席席に控えた担任教員が順次登壇して卒業

生の氏名を読み上げ、清水

高部副校長が個々卒業

証書を授与。各種表彰も行

われました。

境内では、次の方々がそ

の様子を見守りました。

高校

卒業生の柳沢さん 「杏林医学会」から表彰

2016年に本校理数コースを卒業した柳沢あすかさんが、杏林大学4年次に「杏林医学会 第9回学生リサーチ賞」を受賞しました。

柳沢さんが学んだ杏林大学では、将来の研究の担い手として期待される学生の研究活動を奨励するため、「杏林医学会学生リサーチ賞」を授与しています。

柳沢さんの『急性期病院における認知症看護認定看護師の食支援方法』が必要な認知症高齢者に焦点を当てて、卒業論文が高く評価され、今回の受賞に繋がりました。論文内容について、柳沢さんは次のように解説。



賞状を持つ柳沢さん

「超高齢社会を迎えた日本では、認知症高齢者は増加傾向あり、医療機関でも認知症高齢者の対応が必要になっています。認知症患者は入院による環境の変

化や疾患などにより、認知症の行動と心理症状が出現することが少なくあります。更に急性期病院では、激しい病状の変化を伴うな

かの看護となるため、豊富な知識と経験を有している認知症看護認定看護師（以下、認知症看護CN）によるケアが大切になります。

認定看護師とは、公益社団法人日本看護協会が認定する資格制度であり、特定分野におけるスペシャリスト

のことと言います。

食は生命維持やQOL

（生活の質）向上につながるという意味で、大切な生

活の一つです。そこで認知

症看護CNが、急性期病院

において実施している認知

症高齢者への食支援方法を

明らかにすることを

目的に本研究を行いました。分析の結果、認知症看護CNは、

認知症高齢者の表情や状態・病

状を観察することによ

るケアと、認知症

の病態特性を踏まえ

たケアの両視点に基

いて、入院による環境の変

化や疾患などにより、認知

症の行動と心理症状が出現

することが少なくあります。

更に急性期病院では、

激しい病状の変化を伴うな

かの看護となるため、豊富

な知識と経験を有している

認知症看護認定看護師（以

下、認知症看護CN）によ

るケアが大切になります。

認定看護師とは、公益社団

法人日本看護協会が認定す

る資格制度であり、特定分

野におけるスペシャリスト

のことを言います。

エンスハイスクール生とし

て経験した探究活動での学

びが、物ごとを正面からだ

けではなく、多方面から見

るという意味で、大切な生

活の一つです。そこで認知

症看護CNが、急性期病院

において実施している認知

症高齢者への食支援方法を

明らかにすることを

目的に本研究を行いました。分析の結果、

認知症看護CNは、

認知症高齢者の表情や状態・病

状を観察することによ

るケアと、認知症

の病態特性を踏まえ

たケアの両視点に基

いて、入院による環境の変

化や疾患などにより、認知

症の行動と心理症状が出現

することが少なくあります。

更に急性期病院では、

激しい病状の変化を伴うな

かの看護となるため、豊富

な知識と経験を有している

認知症看護認定看護師（以

下、認知症看護CN）によ

るケアが大切になります。

認定看護師とは、公益社団

法人日本看護協会が認定す

る資格制度であり、特定分

野におけるスペシャリスト

のことを言います。

エンスハイスクール生とし

て経験した探究活動での学

びが、物ごとを正面からだ

けではなく、多方面から見

るという意味で、大切な生

活の一つです。そこで認知

症看護CNが、急性期病院

において実施している認知

症高齢者への食支援方法を

明らかにすることを

目的に本研究を行いました。分析の結果、

認知症看護CNは、

認知症高齢者の表情や状態・病

状を観察することによ

るケアと、認知症

の病態特性を踏まえ

たケアの両視点に基

いて、入院による環境の変

化や疾患などにより、認知

症の行動と心理症状が出現

することが少なくあります。

更に急性期病院では、

激しい病状の変化を伴うな

かの看護となるため、豊富

な知識と経験を有している

認知症看護認定看護師（以

下、認知症看護CN）によ

るケアが大切になります。

認定看護師とは、公益社団

法人日本看護協会が認定す

る資格制度であり、特定分

野におけるスペシャリスト

のことを言います。

エンスハイスクール生とし

て経験した探究活動での学

びが、物ごとを正面からだ

けではなく、多方面から見

るという意味で、大切な生

活の一つです。そこで認知

症看護CNが、急性期病院

において実施している認知

症高齢者への食支援方法を

明らかにすることを

目的に本研究を行いました。分析の結果、

認知症看護CNは、

認知症高齢者の表情や状態・病

状を観察することによ

るケアと、認知症

の病態特性を踏まえ

たケアの両視点に基

いて、入院による環境の変

化や疾患などにより、認知

症の行動と心理症状が出現

することが少なくあります。

更に急性期病院では、

激しい病状の変化を伴うな

かの看護となるため、豊富

な知識と経験を有している

認知症看護認定看護師（以

下、認知症看護CN）によ

るケアが大切になります。

認定看護師とは、公益社団

法人日本看護協会が認定す

る資格制度であり、特定分

野におけるスペシャリスト

のことを言います。

エンスハイスクール生とし

て経験した探究活動での学

びが、物ごとを正面からだ

けではなく、多方面から見

るという意味で、大切な生

活の一つです。そこで認知

症看護CNが、急性期病院

において実施している認知

症高齢者への食支援方法を

明らかにすることを

目的に本研究を行いました。分析の結果、

認知症看護CNは、

認知症高齢者の表情や状態・病

状を観察することによ

るケアと、認知症

の病態特性を踏まえ

たケアの両視点に基

いて、入院による環境の変

化や疾患などにより、認知

症の行動と心理症状が出現

することが少なくあります。

更に急性期病院では、

激しい病状の変化を伴うな

かの看護となるため、豊富

な知識と経験を有している

認知症看護認定看護師（以

下、認知症看護CN）によ

るケアが大切になります。

認定看護師とは、公益社団

法人日本看護協会が認定す

る資格制度であり、特定分

野におけるスペシャリスト

のことを言います。

エンスハイスクール生とし

て経験した探究活動での学

びが、物ごとを正面からだ

</div